

高岡教区教務所 電話 0766-22-0887 FAX0766-21-5152

メール info@takaoka-hongwanji.jp

### ◆教区各教化団体役員決定

新年度に入り、任期満了を迎えた教化団体で、役員改選が行われました。新たな役員は次の通り。

(敬称略)

○高岡教区寺院女性会連盟

委員長 蟹谷郁子 (氷見組善念寺)

副委員長 高野れい子 (新湊組宝英寺)

藪波真理子 (氷見東組光福寺)

書記 城野尚美 (伏木組善證寺)

五十田靖子 (砺波組安詳寺)

会計 関原恵子 (水波組関村寺)

石黒紀子 (川上組聴信寺)

監事 楠かおる (関野組専称寺)

梁瀬美貴 (糸岡組鐘泉寺)

養藤 薫 (五位組西光寺)

西脇陽子 (若神組厳照寺)

櫛本紀美代 (射水組蓮光寺)

伯水志奈子 (氷見西組明泉寺)

※詳しくは、今後発行予定の実践運動推進計画書を  
ご覧ください。

### ◆高岡教区将来構想委員会設置

平成三十一年区令第四号に基づき、別紙の通り、高岡教区将来構想委員会を設置いたしました。

### 宗会議員選挙人名簿の縦覧について

中央選挙管理委員会において作製されました本年の宗会議員選挙人名簿(平成31年4月1日現在調査のもの)を5月7日付で各組組長事務所に送付いたしております。つきましては、下記事項についてご留意いただきますようご連絡いたします。

記

- 選挙人名簿の縦覧期間は、令和元年5月15日より5月末日までの期間です。
- 縦覧者(選挙人)は名簿の選挙人押印欄に押印しないこと。  
※押印した選挙人名簿は無効となり、選挙に使用できなくなります。
- 選挙人本人又は縦覧者が、選挙人名簿に脱落又は誤記があると認めるときは、訂正の申し立てをすることができます。  
※特に平成31年4月1日時点で既に死亡されている方が記載されている場合は削除の必要がありますのでご注意下さい。  
※改姓・改名、所属寺変更、転入、転出については、平成31年4月1日時点でまだ手続が完了していないものは、訂正の対象とはなりません。また、平成31年4月1日の時点で成人に達していない方も名簿に登載しておりません。  
上記のことにご留意いただき、名簿に脱落又は誤記があると認めるときは、縦覧期間内(5月15日から5月末日まで)に各組長事務所までご連絡下さい。

以上

## ◆高岡教区仏教婦人会連盟総会開催

去る四月二十二日（月）、西本願寺高岡会館礼拝堂において高岡教区仏教婦人会連盟総会が開催され、会員百四十八名が参加した。総会では活動計画や予算の報告があり、今年度の仏婦・寺女合同実践運動研修会は高岡教区統一のテーマでの研修会とすることが議決された。また、昨年度の報告では、東日本大震災支援活動においては支援米を募集せず、ダーナ会計にて購入し愛島東部仮設に送付するのみとしたことが報告された。また、本年度の東日本大震災支援活動はその仮設住宅も本年三月三十一日で閉鎖されたことに伴い、東日本大震災支援活動は一旦終了とすることが議決された。

総会後の昼食休憩時間には仏教婦人会連盟コーラス「瑠璃の響き」による讃歌指導があり、会員がコーラスと共に仏教讃歌を合唱した。

午後からは仏教婦人会総連盟講師の野村康治さん（大阪教区中島東組瑞松寺）による記念講演があり、「仏教から学ぶ生老病死と



向き合う智慧」と題して龍樹菩薩の『十住毘婆沙論』の資料を配付されお話しをされた。

お話の最初で龍樹菩薩の時代は、お釈迦様が説法をされてから五百年が経って、その言葉の意味が通じなくなってきた時代で、現代日本においても同様で、言葉が変わり、本来の意味が通じにくくなっていると述べられた。

そして、日本の教育から宗教教育がなくなり、経済中心の考え方が席卷する中で、日本人が見失ってきたもの、わからなくなってきたものが多いとお話をされ、その中で「老・病・死」を語られた。

最後に「世間では病を遠ざけ、老いを厭い、死んだらしまいと云われようとも、仏法に出遭った我々はお念仏を申すことで、また大切な人とお浄土で遭わせていただけるということを大事にさせていただきたい」と述べられ、「仏説無量寿経の『見老病死 悟世非常（老・病・死を見て世の非常を悟る）』という言葉を一人ひとりが大事にお尋ねをいただければと思います」と締めくくられた。

### 得度習礼講習会のお知らせ

この度、本年度の講習会を下記のとおり開催いたします。

「得度願」提出予定の方には受講が、原則、必須となっておりますので、講習内容の自己研鑽を含め、予めご準備よろしくお願いいたします。

尚、詳細は教区報6月号に同封させていただきます。

記

1. 期日 8月20日（火）  
～21日（水）
2. 会場 福光教堂  
（南砺市福光974-2）

## ◇御同朋の社会をめざす運動のコーナー

### 北陸同朋運動推進協議会・総会研修会から

北陸同朋運動推進協議会の総会・研修会が四月十九日に福井別院で開催されました。総会では、昨年度の事業報告、会計決算についての承認、今年度の事業計画案と予算案についても承認を受け議事を終えました。

研修会では大阪市立大学の元教授、上杉聡さんから「天皇制と部落差別」をテーマに講義をいただきました。今年は天皇退位と新天皇の即位に伴い改元され、連日のようにマスコミが様々な形で新元号を取り上げています。その事に先立ち新元号「令和」への違和感について問題提起がされました。「令和」の出典が『万葉集』（大伴旅人）であるものの、その内容は後漢・張衡の「埤田賦」の一節によるものであることや、「令」の本来の意味が、歪曲されていることの指摘でした。なお、テーマの外に講師のレジュメには「天皇に人権を―天皇制の終わり方―」の表題があり、天皇制の問題点についても提起をされました。

第一にこれまで幾度も天皇が政治に利用されていた歴史があり、天皇制が政治を支配する手段として温存されていること。また、「万世一系」という血縁幻想、男系の血筋を重要とすることからも基礎に女性差別があり、部落差別と相似している問題性について詳細な問題性を指摘されました。

「天皇」という権威を盾に使い、あるいは「天皇」という調整役に責任を転嫁する日本社会の未成熟さがこの仕組みであることを

示唆されています。

さらに新たな提案として「天皇も人間だから人権を！」という、視点も示されています。何より天皇・皇族は「国民」ではない存在であり、一般的な人間の扱いがされていないことを問題としています。また、他の見方をすれば、皇室という身分制度が存在し、「皇室典範」は、刑法外規定にあり、基本的人権の対象外であるということです。現代社会にある、この「天皇制」が現代の人権思想をまったく相入れないシステムであることを問題視されています。

特に戦時下では国家神道の政策に基づき、天皇は現人神（あらひとがみ）として利用され、各地域にある神社の氏子となることを強制し、その名残として神道催事は今も続いています。そして、私たちの教団も天皇制と積極的に関わっていった歴史を持っており、特に明治以降、真諦を「仏法」、俗諦を「末法」と転用した真俗二諦の教学を打ち出し、その時代の権力に迎合する体制を続けてきました。その例をあげれば、政府の指示があるわけではないのに、天皇の批判と思われる聖典の部分を教団の判断で塗りつぶさせ、天皇に関係のある聖徳太子と七高僧を余間の左右で掛け替えをさせた等々影響はいまだに残っています。

同朋教団は「平等性」を広めることを旨とする宗教団体です。差別や人の序列を問はず教団ではないでしょうか。宗祖の「国王に向いて礼拝せず」や承元の法難を示した「天皇も臣下のもものも、法に背き道理に外れ怒りと怨みの心をいだいた」（教行信証化身土文類）の御文を改めてかみしめたいものです。

【教区同朋専門委員会委員 山名一徳】

◇これからの日程（5/14～6/24）◇

5月	教区・財団行事	教化団体・組行事
14	常例法座 聖典セミナー（第2回）	
15		非戦平和学習会
16		寺院女性会役員会
17		仏婦常任委員会
18		寺青総会
20	教区委員研修会	
22		教材情報委員会
23	将来構想委員会	
27		同朋養成研修会
28	財団監査会	ヤスクニ委員会
6月		
4		ブロック寺青連絡協議会 （～5）石川
5		連区布教団連絡協議会
6		龍谷教会会総会
7		講社連盟総会・研修会 少年連盟総会・懇親会
10	財団理事会（予定）	
11		非戦平和学習会
12		ブロック少年連盟連絡協 議会（富山）
14	常例法座	ブロック組長会打合せ （福井）
18		北陸藤の会総会
21	聖典セミナー（第3回）	
22		若女性部会総会
24	財団評議員会（予定）	

ラジオ放送～西本願寺の時間～

『みほとけとともに』

北日本放送（KNB）・73.8kHz.

◎毎週土曜日（本山制作）午前6:15～6:25

□第2・4日曜日（富山・高岡制作）午前6:00～6:10

◎5/25（土）：菅原 俊軌 氏

（本願寺派布教使・山陰教区大田東組高林寺住職）

はがき伝道からはじめて

□5/26（日）：未 定

（富山教区）

◎6/1（土）：美馬 裕美 氏

（本願寺派布教使・滋賀県純正寺衆徒）

願いに生きる

◎6/8（土）：美馬 裕美 氏

（本願寺派布教使・滋賀県純正寺衆徒）

今を生きる私のための教え

□6/9（日）：立川 証 氏

（高岡教区川上組浄教寺住職）

◎6/15（土）：美馬 裕美 氏

（本願寺派布教使・滋賀県純正寺衆徒）

カレンダーを通して伝えたいこと

◎6/22（土）：美馬 裕美 氏

（本願寺派布教使・滋賀県純正寺衆徒）

温かみのあるアート

☆お知らせ☆

『法輪せんべい』販売について

お茶菓子やご法事・ご法座の折のお扱いにいかががでし  
ょうか。お申し込み先は下記のとおり。

FAX. でのお申し込みも承ります。どうぞご利用下さい。

一袋二枚入りで価格は次の通り

・特大箱（170袋） 8,300円

・1組（10袋） 500円

お申込み先は…高岡市東上関446 高岡教務所内  
（寺族青年会担当）

Tel. (050) 5587-7708(代表)

Fax. (0766) 21-5152

【西本願寺高岡会館6月の常例法座】

ご講師： 美馬 ひろみ 氏

（ 滋 賀 教 区 ）

ご講題：『 願 い に 生 き る 』

午後1時20分頃からビデオ上映、2時  
からお正信偈六首引のお勤めです。どう  
ぞお誘いあわせてお参りください。